

送りがなプリント はってん①(ぶんしょうの なかで)

なまえ _____

小6／ぶんしょうの 中で 書く(5／5)

ひづけ _____

ぶんしょうの 線の ことばの かたちになるように、下の 番ごうの 線に 送りがなを 書こう。

1 おてつだい

きのうは おてつだいを した。まず、おちゃわんを ① あらった。つぎに、せんたくものを
② ほして、にわを はいた。みずが つめたくて、そのときは ゆびが ③ いたかった。
さいごに、なくした ぼうしを ④ さがした。

① 洗 _____ ② 干 _____ ③ 痛 _____ ④ 探 _____

2 おじいさんと でんしゃ

おじいさんと でんしゃに のった。ふたりで まどぎわの せきに ⑤ すわって
いた。おじいさんは からだが ⑥ わかくて とても げんきだ。わたしは きっぷを いえに
⑦ わすれて しまった。ひるには おべんとうを ひぎに ⑧ ならべた。

⑤ 座 _____ ⑥ 若 _____ ⑦ 忘 _____ ⑧ 並 _____

3 ふゆの こうえん

ゆうがた、ともだちと こうえんへ いった。ゆうひが そらを あかく ⑨ そめて いた。いけの
こおりの うえは すべって、さっきは ⑩ あぶなかった。さむくて、そのとき あたたかい
ココアが ⑪ ほしかった。のみおわった かんは ごみばこに ⑫ すてて かえった。

⑨ 染 _____ ⑩ 危 _____ ⑪ 欲 _____ ⑫ 捨 _____

できたら:ぶんしょうを はじめから 声に 出して 読み、書いた 送りがなで 読みが 合うか たしかめよう。



送りがなプリント はってん①(ぶんしょうの なかで)【こたえ】 なまえ _____

小6／ぶんしょうの 中で 書く(5／5) ひづけ _____

ぶんしょうの 線の ことばの かたちになるように、下の 番ごうの 線に 送りがなを 書こう。

1 おてつだい

きのうは おてつだいを した。まず、おちゃわんを ① あらった。つぎに、せんたくものを
② ほして、にわを はいた。みずが つめたくて、そのときは ゆびが ③ いたかった。
さいごに、なくした ぼうしを ④ さがした。

① 洗 った ② 干 して ③ 痛 かった ④ 探 した

2 おじいさんと でんしゃ

おじいさんと でんしゃに のった。ふたりで まどぎわの せきに ⑤ すわって
いた。おじいさんは からだが ⑥ わかくて とても げんきだ。わたしは きっぷを いえに
⑦ わすれて しまった。ひるには おべんとうを ひざに ⑧ ならべた。

⑤ 座 って ⑥ 若 くて ⑦ 忘 れて ⑧ 並 べた

3 ふゆの こうえん

ゆうがた、ともだちと こうえんへ いった。ゆうひが そらを あかく ⑨ そめて いた。いけの
こおりの うえは すべって、さっきは ⑩ あぶなかった。さむくて、そのとき あたたかい
ココアが ⑪ ほしかった。のみおわった かんは ごみばこに ⑫ すてて かえった。

⑨ 染 めて ⑩ 危 なかった ⑪ 欲 しかった ⑫ 捨 てて

つまずきやすいところ

線の ことばは かなで 見える ので、もとの 形を 先に 思い うかべさせ、漢字の あとの はじまりを たしかめさせます。
答えは 文章の 下の 番ごうの 欄に 書く。となりの ひらがなの 部分は 採点に 入れない。

採点：線の はんいだけで 正（文章を 声に 出して 読み、読みが 合うか たしかめさせます）。